

プレスリリース

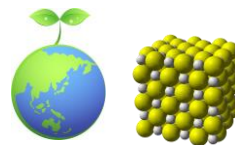
報道・教育担当 各位

2016/6/8

名古屋学院大学学長 木船久雄



名古屋学院大学 公開シンポジウム  
エネルギー環境問題を考える








名古屋学院大学では、7月1日(金)13時00分～15時00分、名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎クラインホールにて、公開シンポジウム「エネルギー環境問題を考える」を開催いたします。一般の方も参加費無料でご参加いただけます。


【趣旨】 本シンポジウムは日本エネルギー経済研究所の創立50周年記念事業の一環です

エネルギーは経済社会の血液と言われる基本的な社会インフラです。わが国は一次エネルギーのほぼ全量を海外に依存し、中東情勢をはじめとする国際的な政治や経済に大きく影響を受けています。また、深刻化する地球温暖化問題への対応は昨年12月に採択されたパリ協定によって新たなステージに入りました。さらに国内では、福島原発事故、再生可能エネルギーの固定価格買取制度、電力・ガスの小売全面自由化など消費者として考えるべき課題にも直面しています。そこで、このシンポジウムでは内外のエネルギー環境問題の現状を踏まえ、これからの政策や消費者のあり方を考えます。

【参加パネリスト】

-  小山 堅 氏 日本エネルギー経済研究所 常務理事首席研究員
-  竹内恒夫 氏 名古屋大学大学院 環境学研究科社会環境学専攻 教授
-  中村 修 氏 東邦ガス株式会社 取締役専務執行役員 技術開発本部長
-  渡邊広志 氏 中部電力株式会社 専務執行役員 グループ経営戦略本部副本部長
-  佐々木 健吾 名古屋学院大学 経済学部 准教授

【コーディネーター】

-  木船 久雄 名古屋学院大学 学長

【スケジュール】

- 13:00～ 開会挨拶(木船 久雄)
- 13:05～13:45 基調報告「内外のエネルギー情勢とわが国のエネルギー環境政策」(小山 堅 氏)
- 13:50～14:55 パネルディスカッション
- 14:55～ 閉会挨拶(森田 浩仁 氏 日本エネルギー経済研究所理事)

＜名古屋学院大学公開シンポジウム エネルギー環境問題を考える＞

■日時：7月1日(金) 13:00～15:00 (開場 12:30)

■会場：名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎 翼館4階「クラインホール」  
⇒ 地下鉄名港線「日比野」駅・地下鉄名城線「西高蔵」駅 徒歩約8分 駐車場はありません。

■定員：300名程度(参加無料・要事前申込※申込締切6/29(水))

■主催：名古屋学院大学、日本エネルギー経済研究所

■後援：中部経済産業局、中部経済連合会、愛知県教育委員会

※お申し込みの際は、氏名・所属・職名・電話番号をご記入のうえ、Fax または E-mail にてご連絡ください。ご記入いただく個人情報につきましては、今回の公開シンポジウムでのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

【FAX】052-682-6813 【E-mail】 [nguec@ngu.ac.jp](mailto:nguec@ngu.ac.jp) 【お問合せ先】名古屋学院大学 社会連携センター Tel.052-678-4085